

令和3年度名古屋大学文学部  
学校推薦型選抜

試験問題

第2次選考・小論文

11月20日(金) 10:00~12:00

問題冊子 2枚 (表紙を除く)

答案紙 3枚

下書き用紙 2枚

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子と答案紙を開いてはいけない。
2. 落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
3. 答案紙それぞれの所定欄に受験番号を記入すること。
4. 解答は、答案紙の所定の欄に横書きで記入すること。所定の欄以外または裏面に書いた答案は、無効となる。
5. 答案紙にある得点記入用のボックスには何も記入しないこと。
6. 問題冊子の余白は、草稿用にも使用しても差し支えない。
7. 試験終了時刻まで退室してはいけない。
8. 問題冊子は、持ち帰ってよい。

次の英文を読み、設問に答えなさい。

(著作権法で定められている公表された著作物を使用した  
入学試験問題に該当する箇所については、本Webページでの  
公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを  
削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。)

(著作権法で定められている公表された著作物を使用した  
入学試験問題に該当する箇所については、本Webページでの  
公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを  
削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。)

(“Time to do something about overpopulated Tokyo,” *The Japan Times*, June 25, 2020.  
一部改変。)

1. 下線部(1), (2), (3)を日本語に訳しなさい。
2. 下線部(A)の政策がどのようなもので、なぜそれが失敗に終わったのかを、本文に即して200字以内の日本語で説明しなさい。
3. 筆者は東京への人口集中についてどのような懸念を持ち、どのような対策を講じるべきだと考えているか。それに対するあなたの意見も含め、600字以内の日本語で記述しなさい。